



岡本特別支援学校だより

第5号

令和3年12月17日



今年もお世話になりました

今年も残り少なくなりました。日頃より、地域の皆さまにはご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校では昨年度に続き、令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大により、教育活動は制限のあるものとなりました。しかし、病弱教育は病気であっても学びを止めない教育です。昨年度の経験を生かし、緊急事態宣言中も感染症対策を徹底し、学習を工夫しながら続けて参りました。10月初旬に予定されていた運動会は全校開催ではなく、学部ごとのミニ運動会に変更しました。保護者限定の参観でしたが、児童生徒は精一杯の演技を披露しました。

本校の児童生徒は病気のために生活経験が少ないこともあり、行事や学校外の方との交流はとても大切な学習の場です。感染症対策をしながら、学びを保障することは今後も両立させる必要があります。安全に地域の方々と交流したり、ともに活動したりできるよう、これからも考えていきたいと思えます。

今後も、地域の皆さまのお力をお借りしながら、一步一步成長する児童生徒を見守っていただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 瀧 浩子

「地域交流おはなし会」

6月3日(木)、体育館にて「おはなし会」を行いました。

「おしゃべり妖精の会」代表の清水博子さんに来校していただき、10冊の絵本を読んでいただきました。「のみのピコ」「まゆげちゃん」「きょうはマラカスのひ」「ももも」・・・、清水さんの柔らかな声の響きに、児童生徒も教員も聞き入り、楽しいひとときを過ごすことができました。

「ぐりとぐら」の読み聞かせの時には、清水さん手作りの可愛らしい折り紙の帽子もいただき、児童生徒は「ぐりやぐら」になったつもりで、大変喜んでいました。



「運動会」

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、残念ながら全体での開催は中止となってしまいました。分散開催として、10月20日(水)に中学部・高等部、10月27日(水)に小学部がミニ運動会を実施しました。『岡特ピック 心を一つに 頑張ろう』をテーマに、児童生徒一人ひとりがこれまでの練習の成果を発表し、保護者の方々に応援していただきました。個人種目や団体種目の他、よさこいソーラン、いちご一会ダンスなどを披露し、笑顔あふれる運動会となりました。

また、再来年度の運動会では、交流校の河内中学校や古里中学校の生徒の皆さんにもご協力いただき、一緒に運動会を盛り上げてほしいと思います。



「ドラムサークル体験」

11月25日(木)、「とちぎドラムサークル」の三原さん、長谷川さん、玉木さんに来校していただき、ドラムサークル体験をしました。

ドラムサークルとは、参加者が輪になって即興的に作り上げる打楽器・パーカッションのアンサンブルです。本校では初めての活動になりましたが、ガイド役の三原さんにリードしていただきながら、みんなでドラムをたたきました。会場いっぱい音を響かせて一瞬で止めたり、友達や先生が歩くリズムに合わせてドラムをたたいたり、音楽を通して一体感を感じながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。



岡本特別支援学校

検索



岡本特別支援学校キャラクターの『おかびよん』です。『おかびよん』が、校内を探検している様子がホームページに載っています。ぜひ、ご覧ください！

